

2019年 5月 29日

COOP トリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書

みやぎ生活協同組合 理事長 宮本 弘 様
株式会社日専連ライフサービス 社長 羽生正弘 様

団体名	法人名 一般社団法人地域障害者雇用促進協会 N さぽーと・みやぎ 事業所名 就労支援カレッジ ぴゅあ・さぽーと
団体所在地	〒986-0032 宮城県石巻市開成 1-20 メディアテック株式会社内 (団体電話) 0225-98-7180 (団体 FAX) 022-774-2703 (団体 e-mail) n.sapo.miyagi@gmail.com (団体ホームページ)
代表者名	木村 恵美子 (役職) 代表理事
連絡担当者名	木村 恵美子 (役職) 管理者
連絡担当者 住所・連絡先	〒986-0032 宮城県石巻市開成 1-20 メディアテック株式会社内 (電話) 0225-98-7180 (FAX) 022-774-2703 (携帯電話) (団体 e-mail) n.sapo.miyagi@gmail.com

1. 助成事業報告

事業名	就労移行支援事業 就労支援カレッジ ぴゅあ・さぽーと
目的	就労移行に関する障がい者の作業能力の向上 さをり織り機で作りに上げた製品を販売することにより売 上が利用者の工賃となり、就労意欲向上に繋がる
実施内容	地元主催のマルシェに計 3 回出店 ・東松島市蔵っばマルシェ 2 回 ・石巻市百俵館マルシェ 1 回 利用者 5 名参加 仙台市宮城県庁内平成 30 年度 第 2 回県庁ロビー「働く障害 者ふれあいフェスティバル」 利用者 5 名参加

開始から終了までの流れ	<p>利用者がさをり織り機にてさをり生地を作成 出来上がった生地を縫い合わせ ネクタイ、くるみボタンなどを作成 完成した製品を梱包し、地元主催のマルシェや地元外にて販売</p>
活動の成果と教訓	<p>利用者本人達が主体となり製品を材料から作り上げました また、販売時も接客から会計まで利用者が行うことにより利用者自身の自律性を育むことに繋がりました 宮城県庁での販売後の振り返りにて、地域によって好まれる商品の種類や価格帯が異なることが挙げられたためマーケティングの重要性に気づきました</p>
今後の展望など	<p>今回、地元にて製品が売れたことで利用者自身の自信に繋がり、就労に対する不安解消。 人と関わることの大切さ。</p>

2. 助成金使途報告書

■ 収入の部（助成の対象となった事業の分のみ）

確保した資金内容	金額（円）	備考
みやぎスマイル基金助成金	300,000	
合計	300,000	

■ 支出の部（助成の対象となった事業の分のみ）

費目	内容	予算額	実支出額	助成金からの支出額	領収書 No.
	さをり織り機	218,292	218,292	218,292	1
	手織り糸	67,218	67,218	67,218	2、9明細 (1,2,6,7)
	さをり織り付属品	3,000	3,780	3,000	9明細 (3,4,5)
	商品梱包材料	15,090	15,798	15,090	3,4,5,6 ,7,8
合計		300,000	305,088	300,000	

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

就労移行支援事業 就労支援カレッジ ぴゅあ・さぽーと



就労支援カレッジぴゅあ・さぽーとではみやぎスマイル基金を活用し、購入したさをり織り機で利用者が製品を作りました。



さをり生地から作り上げたオリジナルネクタイは、「大変珍しい」と購入者に好評でした。



はぎれとして
余った布地
は、くるみポ
タンや小物作
りに使用しま

